

岡山経研セミナーのご案内

部下を動かす達人になる!

結果を求められ忙しい管理者のための

「指示の出し方、受け方、報連相の基本」

～部下に合わせた指示の出し方、報連相のさせ方“3つのコツ”教えます～

●セミナーのねらい

『報連相』は、ビジネスコミュニケーションの中心だといっても過言ではありません。『報連相』が円滑に行われなかったために、仕事に支障が出ることも少なくありません。また、「部下へ指示がなかなか伝わらない」「部下が報連相をしてこない」などの悩みを持つ管理職も多いことでしょう。部下に『報連相』を促すためには、的確な『指示・命令』が必要です。

本セミナーでは、『指示の出し方、報連相』に関する自らの癖や課題を明確化し、『効果的な指示の出し方、報連相』のコツを学んでいただきます。また、セミナーで作成した成果物は、即時部下指導に使えます。部下をお持ちのリーダー、管理職の方はぜひ、ご参加下さい。

●対象者

部下を持つすべてのリーダー・管理職の皆さま

講師

世代交代コンサルタント
ディレクターズ株式会社
代表取締役

井上 安立 氏



西日本旅客鉄道株式会社にて、海外事業、旅行事業の再編プロジェクトに従事。その後、経営コンサルティング会社2社の設立に参加。国内外のスポーツ用品メーカーの販売網再構築プロジェクト、CATV会社や私立高校の組織改革プロジェクト、FC事業の全国展開プロジェクト等の実績多数。

現在は、世代交代コンサルタントとして、幹部会を活用した「経営者・幹部の頭の中の見える化」と「意思決定トレーニング」、今後の方向性を明確にし、使命感を持った組織に生まれ変わる「使命経営方針書」、業績アップと人材育成を両立する「教育型人事評価制度」などを通じて、200社以上の円滑な世代交代、次世代幹部体制の構築を支援している。

開催日時	2025年7月8日(火)9:30～16:30
会場	ちゅうぎん岡山駅前ビル 4F 会議室
定員	30名 ※最小催行人数に満たない場合は開催を中止する場合がございます。
受講料	維持会員: 16,500円(税込) ※テキスト代含む 賛助会員: 24,750円(税込) 会員でない方: 49,500円(税込)

●セミナープログラム

※録音・録画はご遠慮願います。

1 部下への指示、指導、報連相における悩みは何か

【討議】 部下への指示、報連相での悩み
【実習】 管理者としてのマネジメント力診断

2 忙しい日常で部下を指導・育成するコツ

● 日常の業務の中でOJTを進めるコツ
● 忙しい日常、どの場面で育成をするのか
● 効果的な指導法、教え方の4段階
【実習】 部下育成計画

3 あなたの指示の出し方のクセを知る

● あなたの指示は伝わっていない?!
【実習】 こんな時、どう指示しているか

4 部下が動く指示の出し方

● 指示を具体化する、分解する
【実習】 指示の具体化シート
・ 営業 目標達成のための行動を促進したい時
・ 製造 納期管理厳守、クレームを防止したい時

5 指示した後の褒め方、注意の仕方のコツ

● 管理者としての褒め方と注意の仕方
【実習】 効果的な注意の仕方の3段階

6 効果的な報連相のさせ方のコツ

● こんな時どのように報連相させているか
【実習】 報連相の具体化シート

7 部下に合わせた指示の出し方 報連相のさせ方のコツ

● 任せて良い部下、ダメな部下
● 指示待ちの部下、報告しない部下
● 褒めて伸びる部下、褒めると逆効果な部下
【実習】 部下のタイプ別指示・報連相計画

8 本日のまとめ

【実習】 学びの整理と現場での行動宣言

— 成果物 —

① 部下育成計画書 ③ 報連相の具体化シート
② 指示の具体化シート ④ 部下のタイプ別指示・報連相計画

お申込み方法

STEP1

岡山経済研究所セミナーの
WEBサイトにアクセス

岡山経研セミナー 検索



STEP2

セミナーお申込み
フォームに入力

STEP3

入力内容を
「確認」「回答」

STEP4

開催の約2週間前
に受講票が請求書
と共に届く

受講料のお支払い方法

開催日の約2週間前をめどに、請求書、振込用紙をお送りいたします。
開催日の前日までにお振込みください。※受講票同封

受講キャンセル

開催日の2営業日前の17時までにご連絡ください。
入金済みの受講料を全額ご返金致します。その後のキャンセルについては、ご入金の有無にかかわらず受講料を申し受けます。ご了承ください。なお、ご都合により代理出席は差し支えありません。

お申込み
問合せ先

一般財団法人 岡山経済研究所 〒700-0823 岡山市北区丸の内1丁目15-20

TEL: 086-234-6534 E-mail: ori@mx.mesh.ne.jp URL http://www.okayama-eri.or.jp/

主催 中国銀行・岡山経済研究所